

令和8年度 斜面防災対策技術協会新潟県支部 意見交換会資料

1 地すべり関係事業予算概要（農地部所管）

（単位：百万円）

区 分	R7予算			R8予算			対前年比	予定地区数
	R6補正	R7当初	計	R7補正	R8当初	計		
県営地すべり対策事業	462	247	709	383	133	516	73%	20地区
県単地すべり防止事業	0	90	90	0	90	90	100%	25地区
合 計	462	337	799	383	223	606	76%	

※金額は県予算（事務費、工雑抜き）

2 災害発生状況（農地・農業用施設）

○令和7年災

昨年の農地・農業用施設に係る災害の発生件数は、8月6日からの豪雨災害を中心に1,055件となった。地すべりの発生は、上越で発生。

○令和8年災

4月8日時点で落雷災が3件発生。

月別の災害発生件数の状況

（単位：件）

月 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
R7	0	30	0	5	0	6	0	677	322	7	(2) 8	0	(2) 1055
R8	2	1	0	0									(0) 3
過去5箇 年平均	155	(2) 16	(3) 9	(19) 26	5	6	22	731	105	13	(1) 3	0	(24) 1,091

※災害箇所数上段（ ）は、地すべり災害の発生件数のうち農地・農業用施設の被害箇所数

《特徴》

- ・令和7年災は、8月6日からの豪雨災害を中心に、11月まで豪雨災害が発生。国庫補助の災害復旧申請は令和6年災に比べて件数は増加したが、金額は減少となった。

令和6年災と令和7年災の査定状況

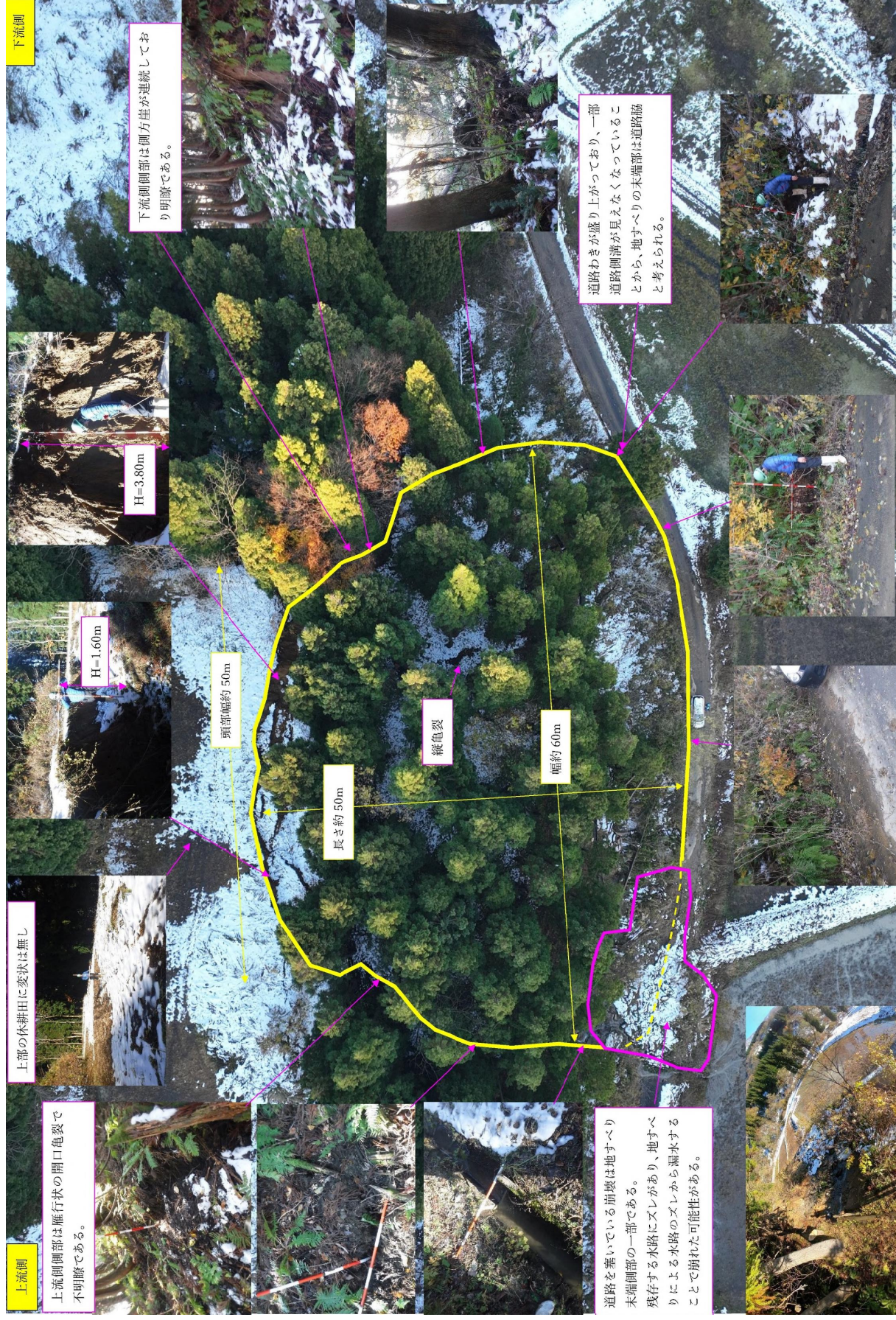
（単位：件/百万円）

年災	査定額					
	農地		農業用施設		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R6	67	169	119	2,080	186	2,249
R7	153	611	124	1,347	277	1,958

3 地すべり防止施設の個別施設計画策定状況（農地部所管）

令和2年度までに、全ての地すべり防止区域で防止施設の個別施設計画を策定済み。今後は緊急性の高いものから優先的に補修・改修を進める。

名立区東飛山地すべり発生状況(上越市)



【地すべり概要】

- ◇発生年月日：令和7年11月18日
- ◇被害状況：地すべりで押し出された土砂で農業用水路の法面崩壊、林道の埋没。
- ◇発生原因：11月17日からの降雨と想定
- ◇地すべり規模：幅 約60m、長さ 約50m、厚さ 約27m 移動土量 不明